

鹿児島県感染症情報

2023年 第21週報 (5月22日~5月28日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

多剤耐性で重篤な感染症を引き起こす恐れのあるカンジダ・アウリス (*Candida auris*) による感染症について今般、国内初となる海外株によるカンジダ・アウリス真菌血症による死亡例が報告されました。

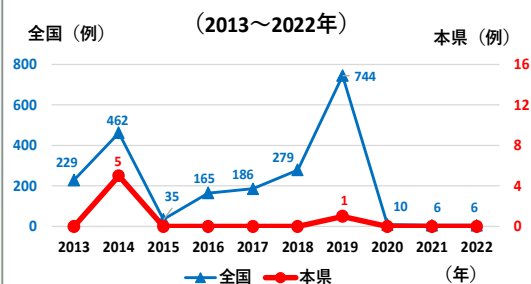
カンジダ・アウリスは、2009年に日本より初めて報告された酵母真菌です。日本では、これまで抗真菌薬への感受性の良い非侵襲性の病気(慢性中耳炎等)からの分離報告が主体でしたが、近年、インド・南米・アフリカ・米国など多くの国で国内株とは異なる系統の多剤耐性で重篤な感染症を引き起こす恐れのある株による侵襲性感染症(血流感染症等)の事例が報告され、高い薬剤耐性率、急速な感染例の拡大、院内感染の発生やその感染制御の困難さから国際的な問題となっています。これまで、日本国内では侵襲性感染例(菌血症)の報告はありませんでしたが、今般、海外と同じ遺伝系統のカンジダ・アウリスによる、国内初の死亡例の報告があり、今後国内での事例の発生に注意が必要です。

麻疹については、国内では2009年以降患者数は激減し、日本に土着しているといわれた遺伝子型D5の麻疹ウイルスは2010年5月を最後に検出されていません。しかしながら、海外からの輸入症例を契機とした国内における感染事例が報告されています。麻疹は1例出たらパンデミックという認識のもと、疫学調査を含め迅速な対応が必要です。

麻疹の感染力は、基本再生産数12~18で、風しんが5~7、おたふくかぜ(ムンプス)が4~7ですので、非常に強いことがわかります。

さて、海外渡航の予定のある方は、海外渡航前の注意事項として以下のことに気をつけてください。①渡航先の麻疹の流行状況を確認してください。②母子保健手帳などを確認し、過去の麻疹の予防接種履歴、り患歴を確認してください。③過去2回接種した記録がない場合は、渡航前に予防接種を検討してください。④麻疹のり患歴やワクチン接種履歴が不明な場合は、抗体検査を受けることも検討してください。

本県及び全国における麻疹の届出数



第21週のインフルエンザの報告数をみると、鹿屋が2週連続で注意報域です。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の報告数をみると、徳之島(10.40)、川薩(4.43)、鹿児島市(4.09)の順に多く、RSウイルス感染症が鹿児島市(7.23)、伊集院(6.67)、出水(4.33)の順に多い状況です。初夏から増加し始める疾患(咽頭結膜熱、手足口病、ヘルパンギーナ等)以外に、インフルエンザ、RSウイルス感染症のこの時期での増加が懸念されます。

☆一~五類感染症(全数把握対象疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例(結核性頸部リンパ節炎)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例(血清型別/毒素型別: O157/VT2(1例), 型不明/VT1(1例))
四類感染症	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)1例
五類感染症	梅毒3例 追加クロイツフェルト・ヤコブ病1例(第19週)

☆定点把握対象疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ/COVID-19 定点 91, 小児科定点 53 です。
- ・第21週の定点把握対象疾患の総報告数は1459人で、前週より228人多い報告数でした(4頁参照)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所
 - 【咽頭結膜熱(開始3.0, 終息1.0)】: 西之表(1.00)
 - 【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】: 鹿児島市(6.77)
- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所 【インフルエンザ(基準値10.0)】: 鹿屋(11.13)

※ 週報発行後、医療機関、保健所から追加、訂正報告があり、全数・定点の数値が変更する場合があります。

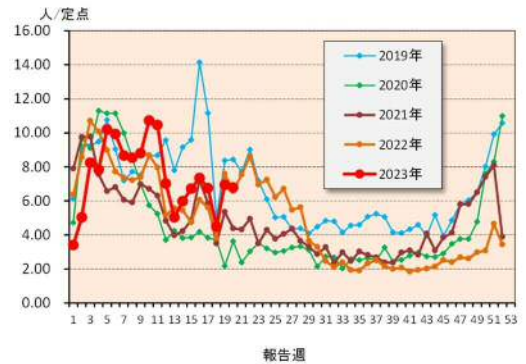
☆定点把握対象疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第21週の感染性胃腸炎の報告数は387人で、前週より27人多く、定点当たりの報告数は7.30であった。

年齢別では、5歳(53人)、3歳(52人)、4歳(42人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(17.23)、鹿屋保健所(10.00)、始良保健所(7.14)の順に多い。

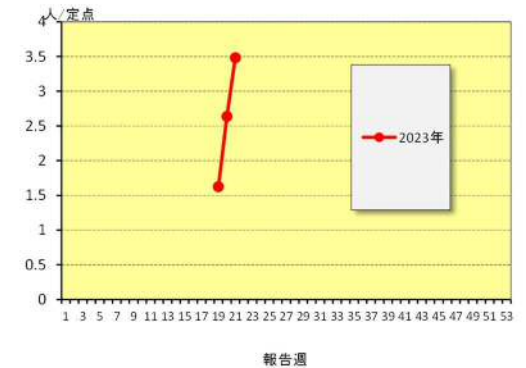


(2) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

第21週のCOVID-19の報告数は317人で、前週より77人多く、定点当たりの報告数は3.48であった。

年齢別では、10~14歳(53人)、40~49歳(42人)、50~59歳(31人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、徳之島保健所(10.40)、川薩保健所(4.43)、鹿児島市保健所(4.09)の順に多い。

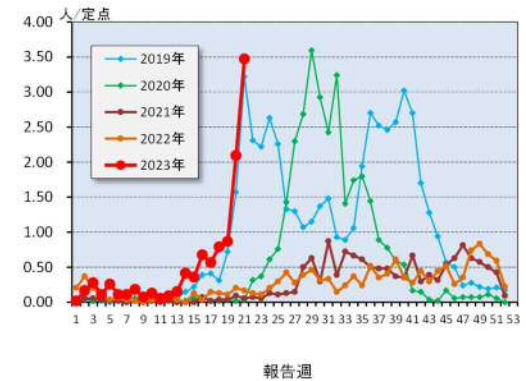


(3) ヘルパンギーナ

第21週のヘルパンギーナの報告数は184人で、前週より73人多く、定点当たりの報告数は3.47であった。

年齢別では、1歳(42人)、2歳(38人)、3歳(34人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(6.77)、川薩保健所、始良保健所(それぞれ5.00)、指宿保健所、加世田保健所(それぞれ3.00)の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症に関する情報】

新型コロナウイルス 療養に関するQ&A

令和5年5月8日以降（5類感染症に移行後）、
 新型コロナ患者は、**法律に基づく外出自粛は求められません**
 外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます

Q 新型コロナウイルス感染症は、他の人にうつすリスクはどれくらいありますか？

A

- ✓ 一般的にコロナ発症2日前から発症後7~10日間はウイルスを排出しているといわれています（症状軽快後もウイルスを排出しているといわれています）。
- ✓ 発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少します。
- ✓ 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことに注意してください。

Q 新型コロナウイルス感染症にかかったら、どのくらいの期間、外出を控えればよいのでしょうか？

A 外出を控えることが推奨される期間等を以下に示しています。

外出を控えることが推奨される期間	周りの方への配慮
<p>発症日を0日目^{※1}として5日間は外出を控え^{※2}、かつ、</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快した場合でも、24時間程度は外出を控え様子を見ること が推奨されます。症状が重い場合は、医師に相談してください。 <p><small>※1 発症日の場合は発症初発日を0日目とします。 ※2 こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。</small></p>	<p>10日間は経過するまでは、ウイルス排出の可能性があるので、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。</p> <p><small>※発症後10日を経過しても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など換気ネットを心がけましょう。 ※乳幼児のマスクの着用については、2歳未満には求めておらず、2歳以上についても求めていません。</small></p>
<p>学校への出席停止期間</p> <p>「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」です。 <small>学校保健安全法第49条第1項第2号（文科省所管）</small></p> <p><small>※発病所等も同様の期間を「登壇のめやす」として示しています。</small></p>	

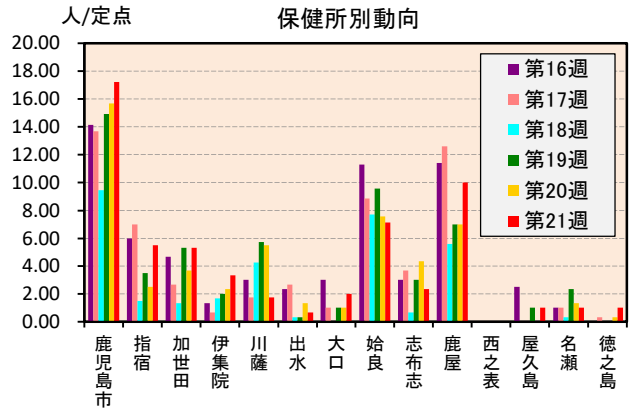
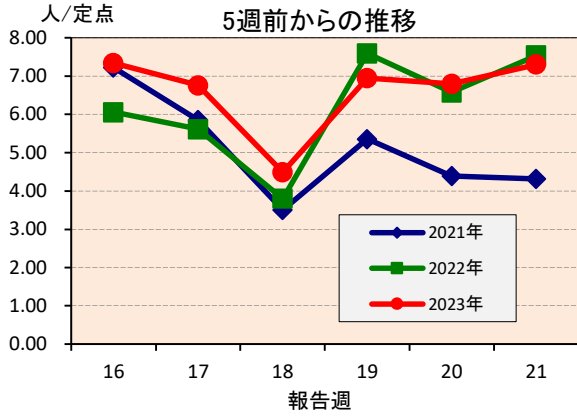
各医療機関や高齢者施設等においては、この情報を参考に、新型コロナウイルスに罹患した従事者の就業制限を考慮してください。（高齢者施設等については、重症化リスクを有する高齢者が多く生活することも考慮してください）

感染が大きく拡大した場合、一時的に、より強いお願いを行うことがあります。

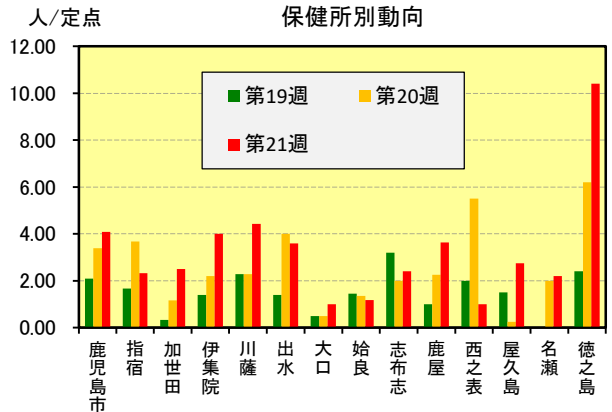
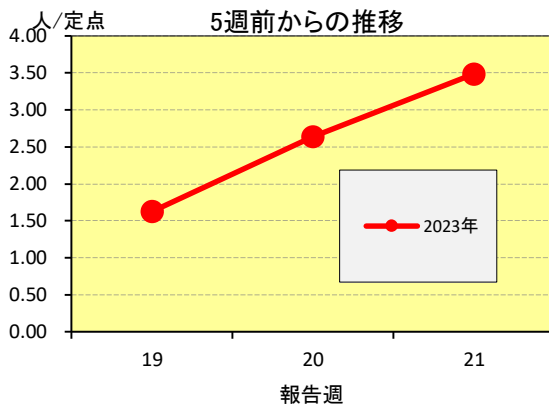
厚生労働省
 作成：令和5年5月8日

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

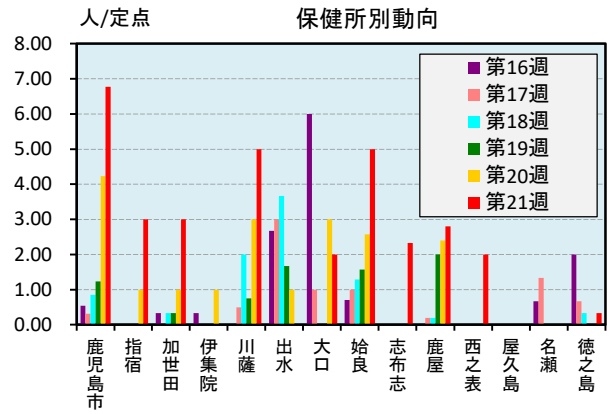
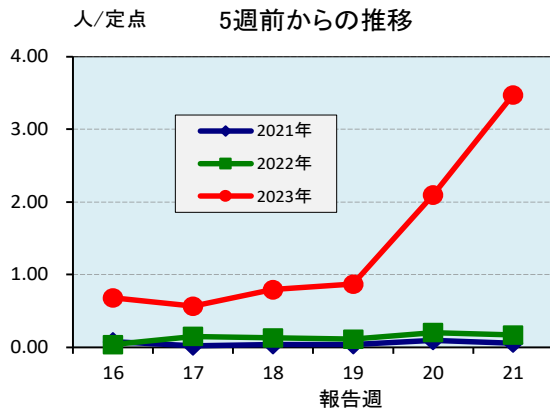
(1) 感染性胃腸炎



(2) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

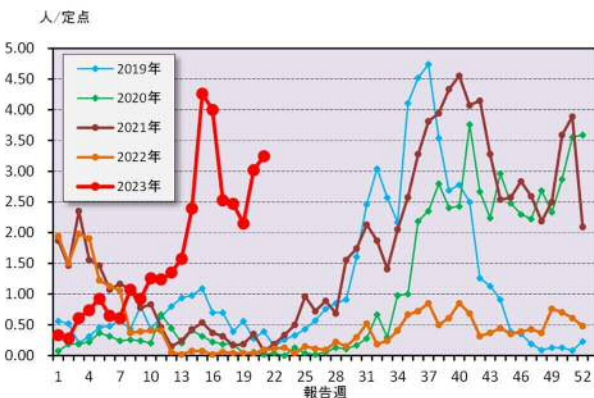


(3) ヘルパンギーナ

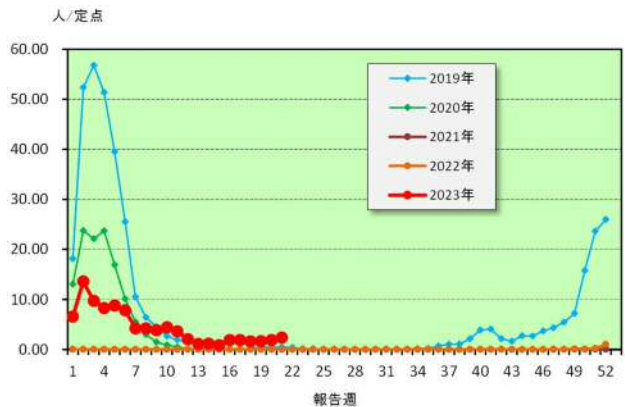


☆注目される感染症の発生状況

★ RS ウイルス感染症



★ インフルエンザ



☆定点把握対象疾患の発生状況

2023年		(報告週) 第21週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ/COVID-19定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	216	2.37	8,386
	○ COVID-19	317	3.48	705
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	57	1.08	579
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	0.92	506
	○ 感染性胃腸炎	387	7.30	8,373
	水痘	7	0.13	94
	○ 手足口病	45	0.85	321
	伝染性紅斑	1	0.02	20
	突発性発しん	21	0.40	334
	○ ヘルパンギーナ	184	3.47	584
	流行性耳下腺炎	2	0.04	65
	○ RSウイルス感染症	172	3.25	1,898
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	2
	流行性角結膜炎	1	0.14	57
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	3
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
報告数合計		1,459	0	21,927

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2023年16週)	4週前 (2023年 17週)	3週前 (2023年18 週)	2週前 (2023年19 週)	1週前 (2023年20 週)	今週 (2023年21週)
インフルエンザ	報告数	170	170	143	149	171	216
	定点当り	1.89	1.89	1.59	1.64	1.88	2.37
COVID-19	報告数	-	-	-	148	240	317
	定点当り	-	-	-	1.63	2.64	3.48
RSウイルス感染症	報告数	212	134	131	114	160	172
	定点当り	4.00	2.53	2.47	2.15	3.02	3.25
咽頭結膜熱	報告数	31	39	36	51	53	57
	定点当り	0.58	0.74	0.68	0.96	1.00	1.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	33	29	29	42	64	49
	定点当り	0.62	0.55	0.55	0.79	1.21	0.92
感染性胃腸炎	報告数	389	358	238	368	360	387
	定点当り	7.34	6.75	4.49	6.94	6.79	7.30
水痘	報告数	3	7	3	8	19	7
	定点当り	0.06	0.13	0.06	0.15	0.36	0.13
手足口病	報告数	45	28	10	11	22	45
	定点当り	0.85	0.53	0.19	0.21	0.42	0.85
伝染性紅斑	報告数	2	3	1	-	1	1
	定点当り	0.04	0.06	0.02	-	0.02	0.02
突発性発しん	報告数	17	15	15	16	23	21
	定点当り	0.32	0.28	0.28	0.30	0.43	0.40
ヘルパンギーナ	報告数	36	30	42	46	111	184
	定点当り	0.68	0.57	0.79	0.87	2.09	3.47
流行性耳下腺炎	報告数	5	3	7	6	3	2
	定点当り	0.09	0.06	0.13	0.11	0.06	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	5	1	6	4	1
	定点当り	0.29	0.71	0.14	0.86	0.57	0.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	1	-	-	-	-
	定点当り	0.08	0.08	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2023年21週(05月22日～05月28日)

	インフルエンザ		COVID-19		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	216	2.37	317	3.48	172	3.25	57	1.08	49	0.92	387	7.30	7	0.13	45	0.85	1	0.02	21	0.40
鹿児島市	68	2.96	94	4.09	94	7.23	22	1.69	29	2.23	224	17.23	5	0.38	32	2.46	-	-	10	0.77
指宿	-	-	7	2.33	-	-	-	-	-	-	11	5.50	-	-	-	-	-	-	1	0.50
加世田	1	0.17	15	2.50	4	1.33	-	-	-	-	16	5.33	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67
伊集院	2	0.40	20	4.00	20	6.67	4	1.33	6	2.00	10	3.33	-	-	2	0.67	-	-	-	-
川薩	11	1.57	31	4.43	7	1.75	7	1.75	1	0.25	7	1.75	-	-	3	0.75	-	-	2	0.50
出水	-	-	18	3.60	13	4.33	2	0.67	5	1.67	2	0.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-
大口	1	0.50	2	1.00	1	1.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	36	3.27	13	1.18	28	4.00	11	1.57	2	0.29	50	7.14	1	0.14	4	0.57	-	-	3	0.43
志布志	1	0.20	12	2.40	-	-	1	0.33	1	0.33	7	2.33	-	-	-	-	-	-	1	0.33
鹿屋	89	11.13	29	3.63	1	0.20	9	1.80	5	1.00	50	10.00	1	0.20	-	-	-	-	2	0.40
西之表	-	-	2	1.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-
屋久島	-	-	11	2.75	4	2.00	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	5	1.00	11	2.20	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	2	0.40	52	10.40	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	184	3.47	2	0.04	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	88	6.77	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	6	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	9	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	20	5.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	35	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	14	2.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	1	0.33	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2023年21週(05月22日～05月28日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	216	1	1	9	6	9	4	23	26	29	11	17	42	14	3	10	6	2	1	2	-	
	定点当り	2.37	0.01	0.01	0.10	0.07	0.10	0.04	0.25	0.29	0.32	0.12	0.19	0.46	0.15	0.03	0.11	0.07	0.02	0.01	0.02	-	
COVID-19	報告数	317	2	5	7	10	4	4	8	2	10	8	6	53	11	27	27	42	31	24	21	15	
	定点当り	3.48	0.02	0.05	0.08	0.11	0.04	0.04	0.09	0.02	0.11	0.09	0.07	0.58	0.12	0.30	0.30	0.46	0.34	0.26	0.23	0.16	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	172	20	27	54	40	19	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	3.25	0.38	0.51	1.02	0.75	0.36	0.21	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	57	1	11	24	8	9	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.08	0.02	0.21	0.45	0.15	0.17	0.02	-	0.02	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	49	-	-	2	7	6	4	11	8	7	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.92	-	-	0.04	0.13	0.11	0.08	0.21	0.15	0.13	0.02	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	387	-	19	35	37	52	42	53	34	27	20	16	37	4	11	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	7.30	-	0.36	0.66	0.70	0.98	0.79	1.00	0.64	0.51	0.38	0.30	0.70	0.08	0.21	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	7	-	-	-	1	2	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.13	-	-	-	0.02	0.04	-	0.02	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	45	1	3	18	10	8	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.85	0.02	0.06	0.34	0.19	0.15	0.06	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発疹	報告数	21	-	6	11	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.40	-	0.11	0.21	0.06	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	184	3	13	42	38	34	33	10	6	2	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	3.47	0.06	0.25	0.79	0.72	0.64	0.62	0.19	0.11	0.04	-	-	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.04	-	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	